

重大事故防止のためのお願い

温水洗浄便座は電気製品です

故障したままのご使用や長年のご使用は、電子・電気部品が劣化し発煙発火の恐れがあります



定期的な点検をおすすめします

安心してご使用いただくため、**定期的な点検(有料)**をおすすめします。また、**長期間(10年以上)**ご使用の温水洗浄便座は**買い替え**をご検討ください。販売店、工事店またはメーカーへご連絡ください。

故障したままでは使わないでください

火災や感電、室内漏水の原因になります。異常に気づいたら、**すぐに電源プラグを抜き、止水栓を閉めてご使用を中止し**、販売店、工事店またはメーカーへご連絡ください。

温水洗浄便座・暖房便座を安全に使う3つのポイント

1

まず自分で安全チェックを

2

異常があれば販売店、工事店またはメーカーにご連絡を

3

長期間お使いの製品は点検と買い替えを

一般社団法人
発行元：**日本レストルーム工業会**

<http://www.sanitary-net.com/>

トイレナビ

検索



詳細はこちらをご覧ください

セルフ安全チェック

警告 異常に気づいたら、電源プラグを抜き、止水栓を閉

異常な状態

温水洗浄便座 セルフ安全チェックポイント

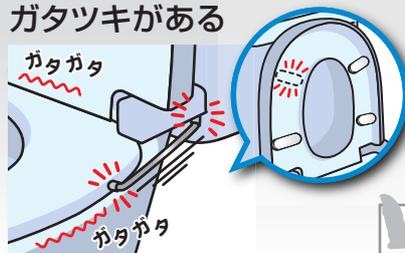
1つでも該当する場合

次のような症状は、火災や感電の原因になります。電源プラグを抜き、止水栓を閉めて、すぐに販売店、工事店またはメーカーへご連絡してください。

チェック

1

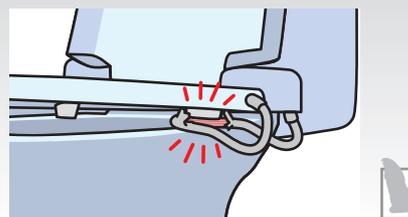
便座のゴム足が外れている、ガタつきがある



チェック

2

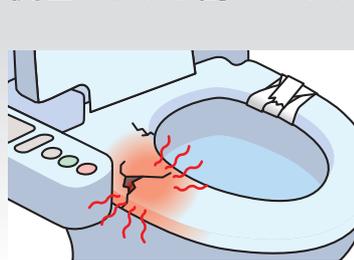
便座コードがねじれたり、便座で挟み込んだりしている



チェック

3

便座にひびや割れがある



チェック

4

便座が異常に熱いときや、冷たいときがある



チェック

5

製品から水漏れしている
(内部の電子・電気部品が被水)



チェック

6

操作部のシールがめくれたり、ひび割れたりしている(内部の電子・電気部品が被水)



チェック

7

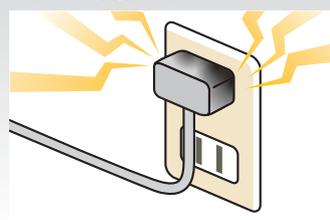
電源コードが熱くなっている



チェック

8

電源プラグの差込部が発熱・変色している



セルフ安全チェックを習慣化しましょう!

※上記のチェックポイントは、異常な状態のあくまでも一例です。上記以外にも異常がないか、しっかりと安全チェックしてください。

めて **使用を中止** して下さい。**火災**や**感電**の**原因**になります。

予測される事故

便座や便座コードから
火が出る場合があります。



製品内部の電子・電気部品に
水がかかり、製品から火が出る
場合があります。



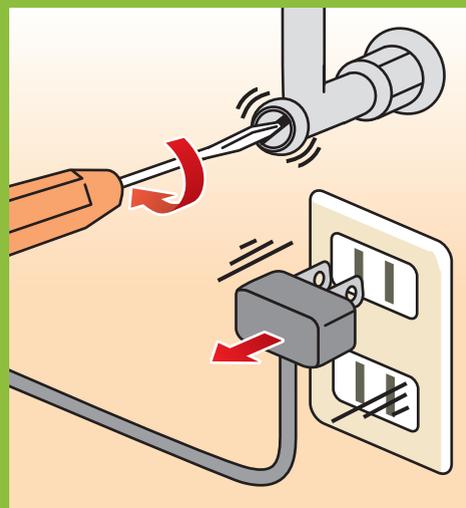
電源コードやコンセント部から
火が出る場合があります。



対策・対応

**応急
処置**

すぐに電源プラグを
抜いて、止水栓を
閉めてください!



**点検
依頼**

点検を依頼して
ください!



販売店、工事店またはメーカーに
点検を依頼してください(有料)。
なお、必要に応じて、修理または買い
替えのご検討をお願いします。

長期間ご使用の場合も、
点検をおすすめしています。

水漏れしていませんか？

温水洗浄便座は『水』と『電気』を使う電気製品です。
長年のご使用で部品が劣化し、製品から水漏れすることがあります。
「便器を伝う水漏れ」、「使うときだけ少量の水漏れ」などがないか定期的に点検してください。
水漏れがある場合は販売店、工事店またはメーカーに点検を依頼してください(有料)。



製品から漏れている水が少量であっても、製品内部では多量の水が漏れている場合があります。

水漏れしたまま使用すると大変危険です！

突然、以下のような状態になる恐れがあります。

発煙・発火



電子・電気部品に水がかかって製品から火が出る場合があります。

ヤケド



電子・電気部品に水がかかって誤動作し、熱いお湯が出る場合があります。

感電・漏電



電子・電気部品に水がかかって漏電し、感電する場合があります。

階下漏水



水漏れが継続し、階下へ漏水する場合があります。

温水洗浄便座には3つのタイプがあります。

暖房便座

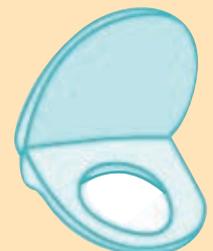
タンク一体



タンクレス



シートタイプ



温水洗浄便座のなかみは……

電子・電気部品がいっぱい!!

この中の写真



長年のご使用で、製品内部漏水、洗剤、小水等の影響で部品の腐食が進んでいます

■製品内部漏水で電子・電気部品が被水し発熱



電子・電気部品が被水し発熱

■洗剤のガスで腐食 ネジなど金属部品がボロボロに

実はあまり知られていない!? 間違った洗剤の使い方

洗剤の選択ミスや誤った使い方、便器鉢内に洗剤を放置することは腐食・劣化につながり感電、火災の原因となります。

※使用できる洗剤でも直接かけてしまうと発煙・発火などの原因となります。

プラスチック部分に使用してはいけない洗剤



クレンザー 研磨剤入り洗剤 酸・アルカリ性洗剤 ベンジンシンナー



部品が腐食

洗剤の正しい使い方を実践しましょう

お掃除をするときは、以下の点に注意しましょう。

プラスチック部分(温水洗浄便座部分)

専用クリーナーや薄めた中性洗剤を柔らかい布にふくませて拭き、更に水拭きをしてください。



陶器部分(便器の内側部分)

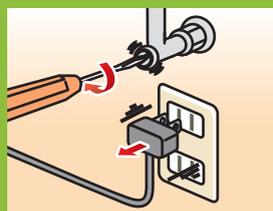
便器用洗剤は、3分以内に洗い流しましょう。



※各メーカー毎の取扱説明書に記載された洗剤をお使いください。

応急処置

すぐに電源プラグを抜いて、止水栓を閉めてください!



低温やけどにご注意



やけど

便座に長時間皮膚が触れていると、低温やけどの原因になります。また、温風乾燥を同じ場所に長く当てているとやけどの原因になります。特に、以下のような方が使用されるときは、まわりの方が温度調節などにご注意ください。

注意が必要な方の例

- お子さま
- お年寄の方
- 深酒の方
- 疲労の激しい方
- 皮膚の弱い方
- 皮膚感覚が弱い方
- 自分で温度調節が出来ない方
- 眠気を誘う薬(風邪薬、睡眠薬)を服用された方

特に高齢者や介護が必要な方などのご使用には、ご注意ください。

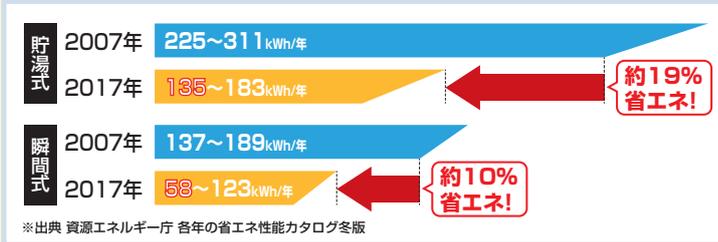
長期間(10年以上)お使いの製品は買い替えをご検討ください

最新の機種は、節電性能も向上しており、環境に優しく経済的にもメリットがあります。

年間消費電力量や電気料金の違いを比べてみましょう。

年間消費電力量が少ないほど、目安となる電気料金が安くなります！
年間消費電力量とは、温水洗浄便座を家庭での平均的な方法で使用したときの1年間に消費する電力量です。

■2007年(平成19年)の温水洗浄便座と最新の温水洗浄便座の比較 ■電気料金の目安



貯湯式	瞬間式
温水洗浄便座使用電気料金 (消費電力量 135 kWh/年)	温水洗浄便座使用電気料金 (消費電力量 58 kWh/年)
年間約3,650円 月々約 304円	年間約1,570円 月々約 131円

※経済産業省 省エネルギー庁 省エネ性能カタログ2017年冬版掲載の年間消費電力量に基づき、新電力料金目安単価を27円/kWh(8%税込)として試算しています。
(電力会社ならびにご家庭の使用電力によって異なります)

温水洗浄便座の上手な選び方

同じタイプのものならば 星(★)の数の多いもの=省エネ基準達成率の高いものを選びましょう。
貯湯式の場合、★★★★の製品は★の製品と比較して、1年間の電気料金で、約**3,830円のおトク!**

■省エネで経済的です!

■星(★)の数による年間消費電力量と年間電気料金の比較(貯湯式の場合)

製品A	省エネ基準達成率	年間消費電力量	年間電気料金
★★★★	135%	135kWh	3,650円
★	65%	277kWh	7,480円

※資源エネルギー庁 省エネ性能カタログ2017年冬版掲載の年間消費電力量に基づき、新電力料金目安単価を27円/kWh(8%税込)として試算しています。
(電力会社ならびにご家庭の使用電力によって異なります)

■統一省エネレベルの例



■オート機能で快適です!



■清潔機能でさらに衛生的です!



温水洗浄便座に関する情報は『トイレナビ』で公開しています

<http://www.sanitary-net.com>

トイレナビ

検索

のぞいてみてください

快適にご使用いただく
情報がいっぱい!

温水洗浄便座セルフ安全チェックリスト

ご自宅の温水洗浄便座のセルフチェックをお勧めします。

「トイレナビ」の「トイレのセルフチェック」ページには、温水洗浄便座の各部を点検するためのチェックリストが掲載されています。項目があればチェックしてください。

チェック項目:

- タンク
- 分岐金具
- 止水栓
- タンク
- 本体
- 排水管
- 分岐金具
- 止水栓
- 電源コード
- ゴム足
- 給気口
- 洗浄ノズル
- 便器

温水洗浄便座補修用
性能部品保有年数

製造終了後 **6年**

※各メーカーによって異なります。

温水洗浄便座補修用性能部品とは

製品の機能を維持するために必要な部品のことです。